

## 成果と課題及び指導改善のポイント

### 中学校英語（中学１年生、中学２年生）

#### 中学１年生で成果が見られた設問(◇)と課題が見られた設問(◆)及び出題の趣旨


- ◇ 日常的な話題について、情報を正確に聞き取る 設問 1(2)
- ◇ 対話文を読んで、必要な情報を捉える 設問 8
- ◆ 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるように、話の内容や書き手の意見などを捉える 設問 10
- ◆ 与えられた情報に基づいて、３人称単数現在時制の文を正確に書く 設問 11(1)12(1)(2)(3)

#### 中学２年生で成果が見られた設問(◇)と課題が見られた設問(◆)及び出題の趣旨

- ◇ まとまりのある英語を聞いて、話の内容を理解する 設問 2
- ◇ 日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取る 設問 5(1)(2)
- ◆ 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるように、話の内容や書き手の意見などを捉える 設問 8
- ◆ 与えられた情報に基づいて、３人称単数現在時制の文を正確に書く 設問 10(2)②(2)③

#### 中学校英語の課題に対応した指導改善のポイント（☑していきましょう。）

- 話の内容や書き手の意見などを捉え、自分の考えを示す設問に課題が見られました。この課題を解決するために、「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて、授業を改善することが大切です。
  - 教科書等の話題について、より深い理解を促したり、生徒の考えを引き出ししたりするために、書かれている情報を問う「事実発問」に加え、書かれている情報を基に書かれていない状況を推測させる「推論発問」や生徒自身の考えを問う「評価発問」を行っている。
  - 教科書等を聞いたり読んだりした後に、話題についての感想や賛否、自身の今後の関わり方などについてペアやグループで尋ね合ったり伝え合ったりする複数の領域を統合した言語活動を取り入れている。
  - 教師が全体に共通する誤りを説明し直すことに加え、チェックリストを活用して生徒が自分で誤りに気付いたりペアやグループでチェックし合ったりする活動を設定して、生徒が誤りを自分で修正する力を身に付けることができるように継続的に取り組んでいる。

 正答表とセットになった「指導改善のポイントが分かる資料」も、併せてご覧ください。

集計結果 ※「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準 (おおむね達成)	到達 状況
県	6,672	55.4	5.6	49.5	

※ 県の結果には、「未履修：1なし」かつ「集計対象：1対象」で入力された児童生徒の調査結果が反映されています。

分類・区分別集計

分類	区分	対象設問数 (問)	正答率		無解答率		到達基準 (おおむね達成)	到達 状況
			県	県	県	県		
学習指導要領の 内容・領域等	聞くこと	7	75.2	1.5	55.7			
	読むこと	5	50.4	5.5	46.0			
	書くこと	8	41.1	9.3	46.3	▼		
評価の観点	知識・技能	14	55.2	4.9	51.4			
	思考・判断・表現	6	55.7	7.2	45.0			
問題形式	選択式	10	69.5	0.4	53.0			
	短答式							
	記述式	10	41.2	10.9	46.0	▼		

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の 内容・領域等			評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現	問題形式 選択式 短答式 記述式	正答率		無解答率		期待正答率 (おおむね達成)	課題が見られる設問
		聞くこと	読むこと	書くこと			県	県				
1	(1) 時間の表し方を理解して、情報を正確に聞き取る	○			○	○	57.7	0.4	50			
1	(2) 日常的话题について、情報を正確に聞き取る	○			○	○	92.4	0.1	60			
2	(1) 対話を聞いて把握した内容について、適切に応じる	○			○	○	75.2	0.4	60			
2	(2) 対話を聞いて把握した内容について、適切に応じる	○			○	○	74.8	0.3	60			
3	まとまりのある英語を聞いて、話の内容を理解する	○			○	○	85.7	0.2	60			
4	まとまりのある英語を聞いて、話の概要を捉える	○			○	○	83.8	0.2	50			
5	聞いて把握した内容について適切に応じる	○			○	○	56.6	8.8	50			
6	日常的话题について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取る	○			○	○	54.3	0.4	50			
7	日常的话题について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取る	○			○	○	52.6	0.6	50			
8	対話文を読んで、必要な情報を捉える	○			○	○	75.6	0.5	50			
9	対話文を読んで、話の概要を捉える	○			○	○	42.9	0.7	40			
10	書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるように、話の内容や書き手の意見などを捉える	○			○	○	26.6	25.4	40	○		
11	(1) 一般動詞の3人称単数現在時制の疑問文を正確に書く		○		○	○	19.6	8.9	40	○		
11	(2) 疑問詞を含む疑問文を正確に書く		○		○	○	32.9	18.8	50	○		
12	(1) 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書く		○		○	○	45.4	5.2	50	○		

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等					評価の観点			問題形式			正答率		無解答率		期待正答率 (おおむね達成)	課題が見られる設問
		聞く 読む 書く					知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現		選択式	短答式	記述式	県	県				
12	(2)	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書く	○				○				○		33.9		7.6	40	○	
12	(3)	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の否定文を正確に書く	○				○				○		33.7		5.7	40	○	
13	(1)	質問に対する答えを適切に書く	○				○				○		58.7		9.3	60	○	
13	(2)	質問に対する答えを適切に書く	○				○				○		56.3		11.2	50		
14		与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書く	○				○				○		48.5		7.9	40		

集計結果 ※「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準 (おおむね達成)	到達 状況
県	6,780	53.4	8.8	48.4	

※ 県の結果には、「未履修：1なし」かつ「集計対象：1対象」で入力された児童生徒の調査結果が反映されています。

分類・区別集計

分類	区分	対象設問数 (問)	正答率		無解答率		到達基準 (おおむね達成)	到達 状況
			県	県	県	県		
学習指導要領の 内容・領域等	聞くこと	6	67.8	5.2	56.7			
	読むこと	5	56.9	6.1	46.0			
	書くこと	8	40.5	13.1	43.8	▼		
評価の観点	知識・技能	13	60.3	6.6	51.5			
	思考・判断・表現	6	38.4	13.6	41.7	▼		
問題形式	選択式	11	71.0	0.5	53.6			
	短答式							
	記述式	8	29.3	20.2	41.3	▼		

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の 内容・領域等			評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現	問題形式 選択式 短答式 記述式	正答率		無解答率		期待正答率 (おおむね達成)	課題が見られる設問
		聞くこと	読むこと	書くこと			県	県				
1	(1) 日常的な話題について、情報を正確に聞き取る	○			○	○	92.7	0.2	60			
1	(2) 語と語の連結による音変化を捉えて、情報を正確に聞き取る	○			○	○	86.2	0.2	60			
1	(3) 日常的な話題について、情報を正確に聞き取る											
1	(4) 日常的な話題について、情報を正確に聞き取る	○			○	○	45.8	0.3	60	○		
2	まとまりのある英語を聞いて、話の内容を理解する	○			○	○	94.8	0.2	60			
3	まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を把握する	○			○	○	65.5	0.3	50			
4	聞いて把握した内容について適切に応じる	○			○	○	22.0	30.0	50	○		
5	(1) 日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取る	○			○	○	90.5	0.2	60			
5	(2) 日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取る	○			○	○	75.9	0.6	50			
6	対話文を読んで、話の概要を捉える	○			○	○	64.0	0.4	40			
7	まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を捉える	○			○	○	31.7	1.4	40	○		
8	書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるように、話の内容や書き手の意見などを捉える	○			○	○	22.4	27.9	40	○		
9	(1) 文の中で適切に接続詞を用いる	○			○	○	71.6	0.6	60			
9	(2) 文の中で適切に接続詞を用いる	○			○	○	62.1	0.8	50			
10	(1)① 助動詞を含む疑問文を正確に書く	○			○	○	24.9	16.3	40	○		

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等					評価の観点			問題形式			正答率		無解答率		期待正答率 (おおむね達成)	課題が見られる設問	
		聞く 聴く	読む 読む	書く 書く	知る 知る	考える 考える	知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	選択式	短答式	記述式	県	県	県	県				
10	(1)②	疑問詞を含む疑問文を正確に書く									○				36.7		18.0	40	○
10	(2)①	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書く									○				62.3		15.3	50	
10	(2)②	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書く									○				18.1		13.7	40	○
10	(2)③	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の否定文を正確に書く									○				23.0		18.8	40	○
11		与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書く									○				25.1		21.6	30	○